2020年9月1日 特定非営利活動法人氷室冴子青春文学賞

小説家・氷室冴子氏の功績を讃えた文学賞 「第三回氷室冴子青春文学賞」をエブリスタ上で募集開始

特定非営利活動法人氷室冴子青春文学賞は、株式会社エブリスタ(本社:東京都渋谷区、以下エブリスタ)が運営する日本最大級の小説投稿サイト「エブリスタ」に特別協力いただき、第三回目の賞を開催いたします。



「氷室冴子青春文学賞」は、氷室冴子氏の出身地・北海道岩見沢市の有志が設立した NPO 法人氷室冴子青春文学賞が主催となり、第三回目の開催となります。

氷室冴子氏は、少女小説の分野で新しい世界観を提示した、集英社コバルト文庫を代表する小説家で す。本賞では「青春」をテーマにした作品を募集し、まだ発見されていない優れた才能を発掘します。

審査員は、小説家・久美沙織(くみ・さおり)氏、小説家・朝倉かすみ(あさくら・かすみ)氏、小説家・柚木麻子(ゆずき・あさこ)の三名です。

氷室冴子氏がかつて日本の小説のフロンティアを開拓したように、賞開催を通して、若い魂を揺さぶる小説を発掘し、物語の可能性を広げていくことを目指します

<「第三回氷室冴子青春文学賞」作品募集要項>

■募集概要

集英社コバルト文庫を代表する作家であり、少女小説の分野で新しい世界観を提示した氷室冴子氏の功績を讃え、「氷室冴子青春文学賞」が創設されました。

このたびはその三回目となる「第三回 氷室冴子青春文学賞」を開催します。

本賞では「青春」をテーマにした作品を募集し、まだ発見されていない優れた才能を発掘します。

■募集テーマ:「青春」をテーマにした小説を募集。

「青春」の要素を含んだ作品であれば、ジャンルに制限はありません。

■募集文字数:20,000 文字~60,000 文字(400 字詰め原稿用紙 50 枚~150 枚)

■応募資格:年齢、性別、職業、国籍は問いません。

■応募期間: 2020年10月1日(木) 17:00:00~2021年1月11日(月) 27:59:59

■応募方法:エブリスタの会員登録(無料)を行い、通常投稿機能を使って作品をエブリスタ上に公開 し、応募する。

- ・選考の対象は、日本語による言語表現作品一般とします。
- ・応募は過去に受賞歴、出版歴、書籍化予定がないオリジナル作品に限ります。ただし、エブリスタ主催の賞で受賞歴のある作品は、出版歴・書籍化予定がなければ応募可です。
- ・現在他の文学賞(エブリスタサイト内で開催中のものも含む)に応募中の作品は審査対象外となります。
- ・完結作品であることが必須です。
- ・受賞作はエブリスタサイト上で公開されます。
- ・選考に関するお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。
- ■結果発表: 2021 年 4 月予定

受賞者は、2020年11月16日(土)に予定されている岩見沢市開催の授賞式に招待されます。

<賞典>

- ■大賞 1作品…賞金 200,000円 賞状・楯※ 審査員講評 書籍化検討 岩見沢にまつわる副賞
- ■準大賞 1作品…賞金100,000円 賞状・楯※ 審査員講評 書籍化検討 岩見沢にまつわる副賞 ※楯はトロフィーに変更になる可能性があります。

※受賞者は、2021年夏ごろに北海道岩見沢市で開催される授賞式に招待されます。

その際、新聞/雑誌/WEB 媒体などのメディア取材が行われます。当日の写真が露出、掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※岩見沢にまつわる副賞:お米、農産物、ワイン、加工品など岩見沢の協賛企業からの副賞をご用意します。

<審査員プロフィール>

▼久美 沙織(くみ・さおり)

1979 年『小説ジュニア』にてデビュー。 1984 年から集英社コバルト文庫において発表した『丘の家のミッキー』シリーズで人気を博し、氷室冴子らとともに「コバルト四天王」として少女小説を中心に活躍した。SF、ゲームのノベライズ、ホラー、ミステリー、エッセイなど、 多彩なジャンルで活動。

▼朝倉 かすみ (あさくら・かすみ)

北海道生れ。2003 年に『コマドリさんのこと』で北海道新聞文学賞を、2004 年に『肝、焼ける』で小説現代新人賞を受賞。2005 年、『肝、焼ける』で単行本デビュー。2009 年に『田村はまだか』で吉川英治文学新人賞、2019 年山本周五郎賞を受賞。

▼柚木 麻子(ゆずき・あさこ)

2008年に第88回オール讀物新人賞を受賞。受賞作『フォーゲットミー、ノットブルー』を含む初の単行本『終点のあの子』が2010年に刊行された。同作は『本の雑誌』上半期エンターテインメントランキングで3位となるなど高評価を得た。

2013年には『嘆きの美女』が、2015年には『ランチのアッコちゃん』が NHK BS プレミアムでテレビドラマ化、2018年には『王妃の帰還』が NHK-FM でオーディオドラマ化。

<氷室冴子とは>

1957年、北海道生まれ。藤女子大学国文学科卒業。『さようならアルルカン』で集英社の青春小説新人賞に佳作入選。累計 800 万部のヒットとなった「なんて素敵にジャパネスク」シリーズ、スタジオジブリによってアニメ化された『海がきこえる』などを執筆した少女小説家。集英社の少女小説レーベル「コバルト文庫」の看板作家として人気を博す。2008年6月逝去。

<エブリスタとは(http://estar.jp/) >

「エブリスタ」は、国内最大級の小説投稿サイトです。小説を書きたい人と読みたい人が出会うプラットフォームとして、これまでに 200 万点以上の作品を配信してきました。大手出版社との協業による

「エブリスタ小説大賞」の開催や、ヤングマガジン編集部との共同レーベル「e ヤングマガジン」の展開などを通じて、ジャンルを問わず多くの新人作家を発掘・プロデュースしています。シリーズ累計700万部を越えた『王様ゲーム』、100万部を越えた『櫻子さんの足下には死体が埋まっている』など、書籍化にとどまらず、コミックやゲーム、実写映画や TV アニメに展開される作品も生まれています。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 氷室冴子青春文学賞事務局

担当 栗林千奈美 (111080-4387-0607)

TEL: 0126-35-1241 FAX: 0126-35-1242 Mail: chinami67@gmail.com